

平成23年10月1日発行

発行 安曇野市体育協会広報委員会 〒399-8211 安曇野市堀金烏川12662 堀金総合体育館内 TEL&FAX.0263-88-3516
E-mail azuminoshi.taikyoku@ia8.itkeep.ne.jp URL <http://www.azuminoshi-taikyo.org>

● 開始宣言 ●

安曇野市体育協会
会長 下里 安生

スポーツを愛好する者が一堂に
会し、互いに交流を深め合い、安
曇野市民としての一体感をより強
く確認し合える機会となることを
期待し、ここに、第2回安曇野市
民スポーツ祭の開始を宣言しま
す。

写真：体育指導員の皆さんによるワ
ンバウンドふらばーるバレーボール
のデモンストレーション

第2回 安曇野市民スポーツ祭



総合開会式 H23.6.26

主催：安曇野市、安曇野市教育委員会、安曇野市体育協会
主管：安曇野市民スポーツ祭実行委員会

栄光賞受賞者のみなさん



写真：斉藤さん、和田さん、稲葉さん、伊藤さん

平成22年度

● 安曇野市体育協会表彰式 ●

平成23年6月7日、堀金総合体育館ミーティングルームにおいて平成22年度の大会で優秀な成績をおさめられた、1団体3個人の表彰式を行いました。

それぞれに、安曇野市体育協会下里会長より栄光賞が贈られました。

受賞者を代表して軟式野球部チロリンズの斉藤さんが「好きなスポーツに打ち込んできたが、幸いにも好成績がおさめられました。いろいろな面で支えてくださった方々に感謝し、また、本日いただいたこの賞を励みにさらに努力をしていきたい」と決意を述べられました。

受賞者の紹介

- チロリンズ（市軟式野球部）…………… 高松宮賜杯第54回全国軟式野球大会北信越ブロック大会優勝
- 和田 陽子さん（豊科地域体協）……… 中部日本卓球選手権大会マスターズの部ハイセブンティアー第3位
- 稲葉 昭彦さん（豊科地域体協）……… 中部日本卓球選手権大会長野県予選会フォーティアーの部優勝
- 伊藤さゆりさん（豊科地域体協）……… 中部日本卓球選手権大会長野県予選会サーティアーの部優勝



▶安曇野市居合道連盟の皆さんは、初めての参加でした。無外流居合兵道の「座り技」「立ち技」を披露してくださいました。



▶安曇野空手道連盟の皆さんには、「基本」「形」「組み手」を中心に演武を披露していただきました。



▶明科ひまわりキッズの皆さんには、「グッドラッキー」「め組のひと」の音楽に合わせて、元気のよい踊りを見せて下さいました。



▶穂高日本健康太極拳同好会の皆さんには、「太極拳二十四式演武」「太極拳武道」を披露いただきました。

スポーツ交流会(各団体発表)のひとこま



▶安曇野太極拳同好会の皆さんには、「二十四式太極拳」「三十二式太極剣」演武を披露いただきました。



▶安曇野柔道協会の皆さんには、護身術に關した実演を披露いただき、また、体験もさせていただきました。



▶安曇野市剣道連盟の皆さんは、木刀による剣道の「基本技の稽古法」を見せていただきました。



▶穂高ダンス愛好会の皆さんは、「ルンバ」「タンゴ」「ジルバ」「ワルツ」を踊って下さいました。

二十三年度事業を承認 第四回 代議員会

六月七日(火)午後七時二十分より堀金総合体育館ミーティングルームにおいて、三十二名(委任状含む)の出席を得て開催され、二十二年度の事業報告・決算、二十三年度事業計画案、予算が承認され、事業がスタートしました。以下、本年度の活動計画を抜粋します。

《健康作り事業》

●市民の健康、体力の向上を図る事業として各地域体協加盟団体への活動助成

●一般市民を対象とするスポーツの普及事業

●教育委員会、健康福祉部、社会福祉協議会等、多くの団体が名称は異にしているも、スポーツ教室的な事業を数多く展開していることもあり、本年度は体協独自の事業であるスポーツ教室は実施しない。

《地域間交流促進事業》

●安曇野市民スポーツ祭

●総合開会式を半日開催と決定し、六月二十六日に実施しました。掲載の写真を参考に、ご意見をお聞かせ下さい。

《育成・強化事業》

●市が作成した「安曇野市スポーツ振興計画」が皆さんのところにもすでに届いているかと思えます。多くの分野で、指導者に関しては体育協会に大きな期待が寄せられています。体協では指導者研修会を開催し応えて行きたいと思えます。

●育成・強化事業では、スポーツ大会の開催支援、

震災義援金 54団体が協力

総額	: 597,600円
東日本大震災	: 358,560円
長野県栄村	: 239,040円

募金に際し、豊科地域体協スポーツダンス部ではチャリティーダンスパーティーを開催、また、各団体におかれましても、いろいろと工夫をしていただき、募金に協力をしていただきました。

ありがとうございました。

競技力向上促進事業では、C大会への助成、優秀競技者の顕彰事業を行う。

●指導者講習会として二回の救急救命研修、スポーツ医学に關わる研修としては内科的な立場での研修会を予定しています。

《その他の事業》

- スポーツ少年団の育成
- 法人化に向けた調査研究
- ホームページの開設運営
- 会則の見直し
- 専門委員会活動の活性化



安曇野市スポーツ少年団 二十三年度の活動をスタート

結団式



四月二日、穂高総合体育館に於いて、安曇野市教育委員会丸山教育長、安曇野市体育協会下里会長にご臨席いただき、スポーツ少年団の、今年度結団式を行いました。

最初に、三月十一日に発生した東日本大震災の犠牲者に全員で黙祷を捧げました。

来賓の皆様から、「指導者を信頼し、怪我をしないように粘り強く続けて下さい」と励まして下さいました。

結団式の後、安曇野市の体育指導員、細野さんから、昨年に引き続き市が普及に力を入れているコーデイネーショントレーニングについて教えていただきました。「各単位団の日々の練習の中に取り入れてほしい」と話して下さいました。また、松本深志高校ダブルダッチ部の皆さんとの交流では、二本の縄を操り、音楽に合わせて跳ぶ技の妙技を見学、二本の縄を跳ぶ体験もしました。



平成23年度 安曇野市スポーツ少年団概要

● 国・県登録

登録団総数 : 64単位団
登録団員総数 : 1,911人
指導者総数 : 279人

● 23・24年度本部長・副本部長

本部長	西村 義夫	(豊科支部長)
副本部長	細田 利章	(穂高支部長)
同	宇留賀 高幸	(三郷支部長)
同	中島 博勝	(堀金支部長)
同	伊藤 浩一	(明科支部長)
同	加々美 山岸 彰	(三郷小校長)

中信地区スポーツ少年団

柔道競技交流会 安曇野市で開催

安曇野市豊科の武道館柔道場において七月二十四日、塩尻市、大町市、松川村からそれぞれ一単位団、安曇野市から三単位団、計六単位団、六十人の選手が団体戦、個人戦に熱い戦いを展開しました。



開会式

競技終了後は交流会というところもあって地域や単位団、男女の枠を越えて乱取り形式の稽古に汗を流しました。各単位団の指導者の皆さんから、主に立ち技、投げ技を指導していただきました。

ドイツを訪問 指導者目指す

第三十八回日独スポーツ少年団同時交流事業に市スポーツ少年団安曇野JVCの遠藤聖羽さん、田中里沙さん（共に大町北高校二年）の二名が、日本スポーツ少年団派遣団の長野県代表団として参加しました。

七月十九日から八月十一日までの三週間、ホームステイをしながらドイツ各地を訪れ、リーダーを志す若者達と交流を深めました。今後はスポーツ少年団のリーダーとして、ドイツ交流で学んだ成果を発揮し、活躍してくれることと思います。ドイツ訪問



出発前市長を表敬訪問

の時の話を聞く機会を計画したいと思えます。また、同時に安曇野市を訪れる予定だったドイツ少年団の皆さんは、震災や福島原発の事故などから中止となつてしまいました。

ス。ポ。少。震。災。義。援。金

総額 88,400円
東日本震災 50,000円
長野県栄村震災 38,400円



ありがとうございました。

全国・北信越大会めざす

安曇野市から県大会へ三チーム

八月二十八日中信地区スポーツ少年団バレーボール交流会が明科体育館、明科中、明南小を会場に、安曇野市・東筑小学校バレーボール連盟の皆さんの協力で開催されました。



安曇野市からは男女六チームが参加、男子は少年バレーボール三郷クラブが優勝、穂高キッズが準優勝、女子は穂高キッズが準優勝し、共に十月八日、須坂市で行われる県大会に出場します。北信越大会・全国大会を目指して最後まであきらめずに頑張ってください。健闘を祈りたいと思います。

編集後記

広報誌二号をお届けします。創刊号の反省を生かして制作したつもりです。目を通された方々の感想など、体協事務局にお寄せ下さい。次号からの発行の参考にしたいと思います。

課題であった安曇野市体育協会のホームページが近々立ち上がる予定です。大いにご利用下さい。